

# 互山

新宿区立 戸山小学校

## 成功も失敗も成長の糧となる

副校長 矢島 直子

10月24日(土)さわやかな秋晴れの中、スポーツフェスティバルが行われました。新型コロナウイルス感染症を予防しながら、試行錯誤を重ねた結果、運動会を「スポーツフェスティバル」という呼び方に変え、今年度は表現発表のみとさせていただきます。観覧も1家庭2名までという制限を設けさせていただきましたが、多数の保護者の方に御来校いただきました。ご不便をおかけいたしましたことをお詫びするとともに、ご協力に感謝いたします。

今年度は、このような形での実施となりましたが、初めて学年全員で取り組む行事として、子ども達は毎日目を輝かせながら練習に励んでいました。時間のない中ではありましたが、各学年ともに素晴らしい仕上がりであったと自負しております。運動会を振り返り、ご家庭でも子ども達の頑張りを褒めてあげていただけるとありがたいです。

初めての学年行事を終え、子ども達は次のような経験をしたのではないのでしょうか。

- できなかった技を練習してできるようになった。  
＜達成感＞
- 友達と励まし合い練習した。  
＜信頼＞
- クラスがひとつにまとまる気持ちを味わえた。  
＜団結＞
- 学年全体で演技を見せる(魅せる)ことができた。  
＜協力＞

これらの経験を通して、子ども達はまたひとつ成長しました。

しかし、今回のスポーツフェスティバルでは「技を成功させることができなかった」「振り付けをまちがえてしまった」「学年の代表になれなかった」など悔しい経験をした子もいるでしょう。失敗する経験も成長には必要です。失敗を乗り越える経験も糧となります。後ろを向かず、これからの人生におけるエネルギーに繋げて欲しいと思います。

6年生は卒業に向け、数少ない行事をひとつ終わらせました。ひとつ終わるごとに成長を感じ、顔つきも変わっていきます。仲間と共に、一瞬一瞬を大切にすごして欲しいです。

コロナ禍で思うような活動ができない中ではありますが、子ども達は精一杯頑張っています。少しずつではありますが、日常を取り戻しながら、教育活動を進めてまいります。

今後ともご支援ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

# 学年の窓 3年

## 3年生体育

3年担任 吉田 遥那

スポーツフェスティバルに向けて、マット運動の練習を重ねてきました。できなかった技を練習し、全員ができるようにするためにはどうしたらいいかを考えて、クラス、学年を通して一丸となって取り組みました。

本番では天候にも恵まれ、頼もしい姿を見せてくれました。この経験は大きな財産になることでしょう。

当日はご参観ありがとうございました。



**新型コロナウイルスの影響等により、お子様のご不安等がありましたら、担任又は管理職にご連絡ください。**

問合せ先：戸山小学校 副校長 矢島 直子



**10月及び11月は『東京都教育の日』推進期間**

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/life/long/learning/kyoiku\\_n\\_0\\_j1\\_2.html](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/life/long/learning/kyoiku_n_0_j1_2.html)

東京都教育委員会は、次代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、毎年11月の第一土曜日を「東京都教育の日」と定め、10月及び11月を「東京都教育の日」推進期間としています。

(令和2年度：11月7日(土))

